

航空特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 次の記述は、電波法に規定する「無線局」の定義である。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局」とは、無線設備及び□の総体をいう。ただし、受信のみを目的とするものを含まない。

- 1 無線通信を行う者
- 2 無線設備を所有する者
- 3 無線設備の操作を行う者
- 4 無線局の管理を行う者

〔2〕 航空機用救命無線機の一般的条件として無線設備規則に規定されていないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 筐体^{きょうたい}に黄色又は橙色の彩色が施されていること。
- 2 電源は、人体に危害を及ぼさないように適切にしゃへいしてあること。
- 3 航空機に固定され、容易に取り外せないものを除き、小型かつ軽量であって、一人で容易に持ち運びができること。
- 4 海面に浮き、横転した場合に復元すること、救命浮機等に係留することができること（救助のため海面で使用するものに限る。）。

〔3〕 航空特殊無線技士の資格を有する者が、航空局（航空交通管制の用に供するものを除く。）の空中線電力50ワット以下の無線電話の国内通信のための通信操作を行うことができる周波数の電波はどれか。次のうちから選べ。

- 1 1,606.5kHz以上
- 2 25,010kHz以上
- 3 25,010kHz未満
- 4 28,000kHz以下

〔4〕 総務大臣から臨時に電波の発射の停止の命令を受けた無線局は、その発射する電波の質を総務省令に適合するように措置したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 他の無線局の通信に混信を与えないことを確かめた後、電波を発射する。
- 2 電波の発射について総務大臣の許可を受ける。
- 3 その旨を総務大臣に申し出る。
- 4 直ちにその電波を発射する。

〔5〕 総務大臣から無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 引き続き5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。
- 2 電波法又は電波法に基づく命令に違反したとき。
- 3 日本の国籍を有しない者となったとき。
- 4 免許証を失ったとき。

〔6〕 無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちに廃棄する。
- 2 3箇月以内に総務大臣に返納する。
- 3 2年間保管する。
- 4 1箇月以内に総務大臣に返納する。

航空特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
- 2 無線通信は、試験電波を発射した後でなければ行ってはならない。
- 3 無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、通報の送信終了後、訂正箇所を通知しなければならない。
- 4 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。

〔8〕 無線電話通信において、応答に際して直ちに通報を受信することができない事由があるときに応答事項の次に送信することになっている事項はどれか。次のうちから選べ。

- 1 「どうぞ」及び通報を受信することができない理由
- 2 「お待ちください」及び通報を受信することができない理由
- 3 「どうぞ」及び分で表す概略の待つべき時間
- 4 「お待ちください」及び分で表す概略の待つべき時間

〔9〕 無線電話通信において、無線局は、自局に対する呼出しを受信した場合に、呼出局の呼出符号又は呼出名称が不確実であるときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 呼出局の呼出符号又は呼出名称が確実に判明するまで応答しない。
- 2 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称を省略して、直ちに応答する。
- 3 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「誰かこちらを呼びましたか」を使用して、直ちに応答する。
- 4 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「貴局名は何ですか」を使用して、直ちに応答する。

〔10〕 義務航空機局の運用義務時間中の聴守電波の型式はどれか。次のうちから選べ。

- 1 A 1 B
- 2 A 1 A
- 3 A 3 E 又は J 3 E
- 4 A 2 D

〔11〕 1 2 1. 5 MHz の周波数の電波を使用することができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 気象の照会のために航空局と航空機局との間において通信を行うとき。
- 2 急迫の危険状態にある航空機の航空機局と航空局との間に通信を行う場合で、通常使用する電波が不明であるとき又は他の航空機局のために使用されているとき。
- 3 時刻の照合のために航空機局相互間において通信を行うとき。
- 4 電波の規正に関する通信を行うとき。

〔12〕 航空機の緊急の事態に係る緊急通報に対し応答した航空機局はどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちに航空交通管制の機関に緊急の事態の状況を通知する。
- 2 直ちに緊急の事態にある航空機を運行する者に緊急の事態の状況を通知する。
- 3 必要に応じ、当該緊急通信の宰領を行う。
- 4 直ちに付近を航行する航空機の航空機局に緊急の事態の状況を通知する。